

# 付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ情報

平成25年11月14～19日に陸奥湾4定点で第4回付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

## 1 ラーバの出現数

ユウレイボヤラーバの出現数の推移は図1、各地の出現数は図2のとおりです。蟹田沖で1.4個/トン、小湊沖で1.3個/トン、奥内沖と野辺地沖で0.8個/トンでした。

その他の付着生物のラーバ等の出現数は表1のとおりで、オベリア類(通称「クサ」)が小湊沖で2.5個/トン、奥内沖で2.3個/トン、野辺地沖で1.6個/トンでした。ザラボヤ、ネンエキボヤは見られませんでした。

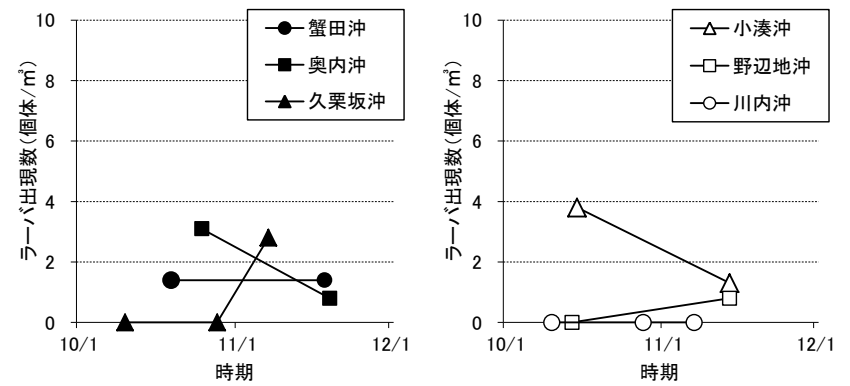


図1 ユウレイボヤラーバ出現数の推移

表1 その他付着生物のラーバ等の出現数

調査地点	調査月日	ザラボヤ	ネンエキボヤ	オベリア類
蟹田沖	H25.11.19	0.0	0.0	0.0
奥内沖	H25.11.18	0.0	0.0	2.3
小湊沖	H25.11.14	0.0	0.0	2.5
野辺地沖	H25.11.14	0.0	0.0	1.6

## 2 水温の状況

各ブイの11月24日の平均水温は、表2のとおりです。

表2 各ブイの中層における日平均水温(11/24)

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	16.4	東田沢ブイ	-	横浜ブイ	12.9
蓬田ブイ	-	清水川ブイ	-	浜奥内ブイ	12.0
奥内ブイ	-	野辺地ブイ	-	川内ブイ	13.4
青森ブイ	15.3	東湾ブイ	13.8	脇野沢ブイ	-
浦田ブイ	-				

※奥内、浦田、野辺地、浜奥内は10m層、それ以外は15m層の値

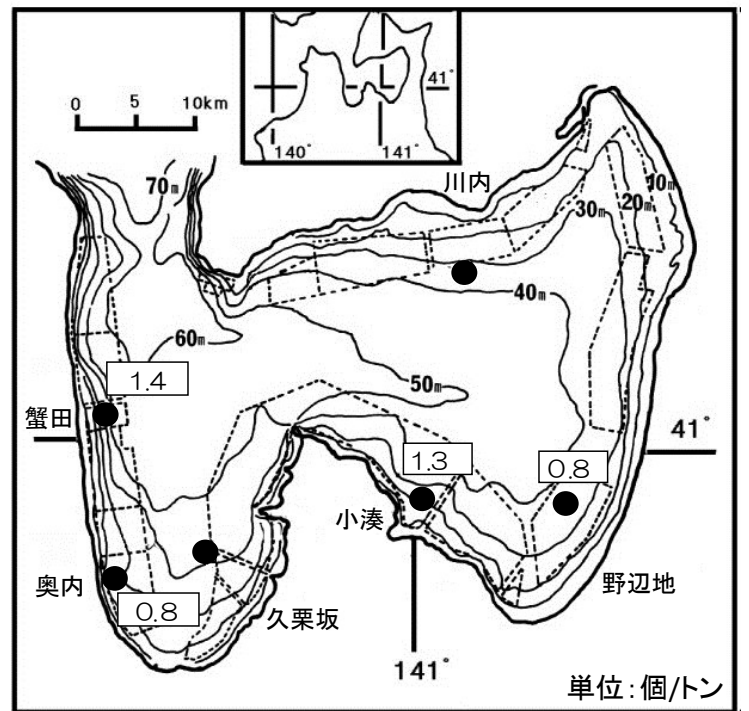


図2 調査地点別のユウレイボヤラーバ出現数

## 3 今後の見込み

各地区でユウレイボヤのラーバが見られますが、出現数は少ない状況となっています。また、オベリア類のクラゲが奥内沖から野辺地沖にかけて、広範囲に見られるようになりました。

今後のラーバの出現動向については、次回(12月上旬発行予定)の情報を参考にしてください。

## 4 参考(トピックス)

ユウレイボヤ・ザラボヤ・ネンエキボヤの浮遊幼生とオベリア類のクラゲは写真のとおりです。

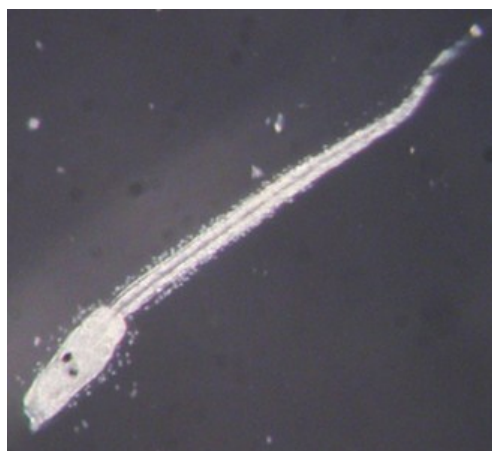


写真1 ユウレイボヤの浮遊幼生

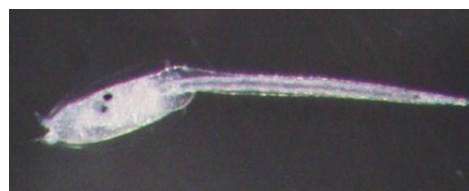


写真2 ザラボヤの浮遊幼生



写真3 ネンエキボヤの浮遊幼生

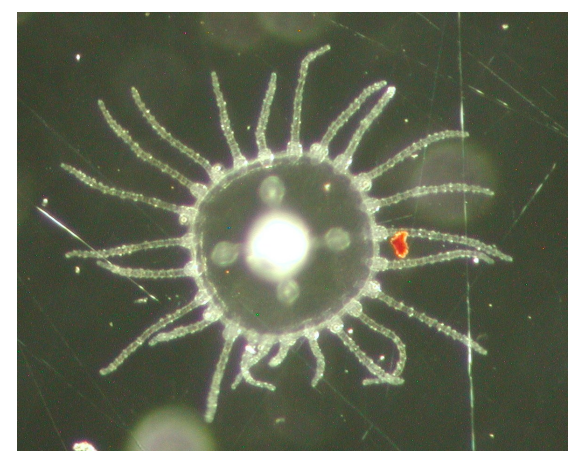


写真4 オベリア類のクラゲ

発行元：地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所

住所：青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

TEL：017-755-2155 FAX：017-755-2156

水産総合研究所ホームページ <http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184>

①ホタテガイ採苗速報 携帯電話用QRコード

②陸奥湾観測データ総合管理システム 携帯電話用QRコード

